

報道関係者各位

2020年6月29日  
株式会社アイネット

**アイネットの創業者、ESG 取組の一環として【公益財団法人アイネット地域振興財団】設立  
～創立 50 周年を記念、地元神奈川県での社会貢献活動一層強化へ～**

独立系データセンター（以下 DC）プロバイダーである株式会社アイネット（東証一部、本社：神奈川県横浜市、代表取締役：坂井 満、以下「アイネット」）は、従来よりグループ全体で ESG に取組んでいます。来年 2021 年 4 月に創立 50 周年を迎えるにあたり、創業者最高顧問の池田典義（前取締役会長）が地元神奈川県での一層の社会貢献強化のため設立し、今年 1 月に公益認定を取得した【公益財団法人アイネット地域振興財団】が本格的に活動を開始しましたのでお知らせするとともに、主な ESG 活動を紹介させていただきます。

1. 本財団設立背景・経緯

- (1)1971 年 4 月、池田典義が横浜の地にアイネットの前身である株式会社フジコンサルトを設立。以降地元の多くの皆様に励まされ、支えられて東証一部上場企業に成長、来年 4 月には創立 50 周年を迎えるに至りました。
- (2)これまでいただいたご支援にお返しするため、地域における社会貢献活動の支援を目的に 2019 年 3 月、【一般財団法人 NPO 法人等支援池田財団】を設立。更に今年 1 月、神奈川県より公益認定を取得して【公益財団法人アイネット地域振興財団】に改称しました。
- (3)最終ステップとして本財団の財政基盤強化のため、池田個人が保有するアイネット株式の受贈並びにアイネットからの自己株式処分による第三者割当の実施で、今後安定的に株式配当収入が得られる形を構築、本格的活動を開始できる体制を整えました。

2. 本財団概要

名称	公益財団法人アイネット地域振興財団（通称：池田財団）
所在地	横浜市西区みなとみらい三丁目 3 番 1 号 三菱重工横浜ビル 23 階
代表者	代表理事 池田典義（アイネット創業者最高顧問）
事業内容	神奈川県内で以下の活動を行う団体等の支援・助成、評価・顕彰活動する事業 ① 子ども・青少年の健全な育成 ② 教育・スポーツ等を通じた心身の健全な発展 ③ 公衆衛生の向上 ④ 環境保全・整備 ⑤ 地域社会の健全な発展に関する活動
活動原資	<池田典義より> ① 基本財産 3 百万円含め現金 11.1 百万円受贈済み ② アイネット株式 125,000 株受贈済み <アイネットより> ① 4 百万円寄付金受贈済み ② アイネット株式 125,000 株自己株式処分により割当（2020 年 7 月予定）
財団 HP	<a href="https://www.inet-found.or.jp/">https://www.inet-found.or.jp/</a>

### 3. アイネットグループの主な ESG 活動について

アイネットは ESG への取組は最重要経営課題として位置付け、以下のような多様な活動を展開中です。

環境(E)	<p>① 【究極の環境施策・宇宙ゴミ除去のスタートアップ企業に出資・緊密連携】 <a href="https://www.inet.co.jp/news/docs/20200518.pdf">https://www.inet.co.jp/news/docs/20200518.pdf</a> 宇宙環境の持続可能性確保を目指す世界初の民間企業アストロスケールに出資。コアとなる除去衛星開発に関与、アイネット敷地内に設置した地上局の運営も。</p> <p>② 【環境対象ファンドに出資】 <a href="https://www.inet.co.jp/news/docs/20200204.pdf">https://www.inet.co.jp/news/docs/20200204.pdf</a> 環境等の研究開発型スタートアップも投資対象とする KSP6 号ファンド（神奈川県、川崎市など公的セクターが 1/3 出資する株式会社ケーエスピーが組成）。</p> <p>③ 【本財団の支援】 本件プレスリリース 環境保全・整備は助成の対象。</p>
社会(S)	<p>① 【本財団の支援】 本件プレスリリース 自己株式処分による第三者割当実施等での財政的支援</p> <p>② 【障がい者雇用の特例子会社運営】 <a href="http://www.inet-d.co.jp/">http://www.inet-d.co.jp/</a> 2009 年、障がい者雇用の特例子会社としてアイネット 100%出資にてアイネット・データサービスを設立。働きがいを重視、全員正社員として 20 数人程度雇用。</p> <p>③ 【KSP6 号ファンドに出資】 <a href="https://www.inet.co.jp/news/docs/20200204.pdf">https://www.inet.co.jp/news/docs/20200204.pdf</a> 過去組成の 1～5 号ファンドでは投資先の約半分が神奈川県内の企業。本ファンドへの出資を通じて地域へ貢献。</p> <p>④ 【保育施設検索サイト構築・運営】 <a href="https://kosodate.inet.co.jp/">https://kosodate.inet.co.jp/</a> 待機児童問題対処の一助として横浜市オープンデータを活用、『働くママ』のために無償で保育施設検索サイトを構築・運営中。</p>
ガバナンス(G)	<p>① 【監査等委員会設置会社へ移行】 <a href="https://www.inet.co.jp/news/docs/20200417_1.pdf">https://www.inet.co.jp/news/docs/20200417_1.pdf</a> コーポレートガバナンス充実のため、取締役による職務執行の監査等を行う監査等委員を取締役会の構成員とすることで、取締役会の監督機能を強化。</p>

以上

#### ■ アイネットについて <https://www.inet.co.jp/>

アイネットは、DC とクラウドコンピューティングを展開するとともにシステムの企画・開発から運用・監視までカバーする独立系 IT サービスプロバイダーです。

現在は、国内最高レベルの DC をベースに、クラウドサービスビジネスを積極的に展開しており、自社のクラウド基盤上に業種業態を問わず利用可能なアプリケーションレイヤーのメニュー拡充を加速させています。一方システム開発事業では AI、IoT など先端の分野に注力するとともに、今後大きな市場拡大が見込まれている宇宙利用産業への取組みを本格化しています。

#### ■ お問い合わせ先

株式会社アイネット 経営戦略・IR 室 坂本、小木曾（おぎそ）、石田

TEL : 045-682-0806 E-mail : [infomc@inet.co.jp](mailto:infomc@inet.co.jp)